

平成 26 年度 厚生労働科学研究費に係る利益相反についての情報開示

川崎医科大学 利益相反委員会

平成 27 年 2 月 26 日

研究課題名：迅速な製造が可能な新型インフルエンザワクチンの開発技術に関する研究

研究分担者：微生物学 助教 内藤 忠相

川崎医科大学 微生物学教室では「産学連携活動に係る受け入れ額」として企業からの奨学寄附金があるが、これらは当学園にて受け入れ、管理されている。本研究の利害関係については「川崎医科大学利益相反マネジメントポリシー」にそって「川崎医科大学利益相反委員会」へ申告して審査を行い、適正に管理されている。この研究に係る利益相反についての情報を開示するために、平成 25 年度における奨学寄附金の提供団体を以下に示す。

企業名：大日本住友製薬㈱